

## 第5章 学生の受け入れ

### 中期目標

- (1) 本学の理念・目的及びそれに基づく「入学者受け入れの方針」について、社会への周知に努めるとともに、時代の要請を把握しそれを踏まえて、同方針について不断の見直し・改善を図る。
- (2) 入学者選抜試験は公正かつ適切に実施する。
- (3) 入学定員及び収容定員の適正な管理に努める。
- (4) 学生募集に係る広報活動の充実を図る。
- (5) 本学の国際化を図り国際的通用性の高い教育研究を推進するため、留学生・研究生の受け入れを積極的に行う。

### 中期計画

- 【10】 本学の理念・目的及びそれに基づく「入学者受け入れの方針」について学生募集要項等に明示し本学ウェブサイト公表するとともに、進学ガイダンス及びオープンキャンパス等において説明する等社会への周知を図る。
- また、高大接続システム改革が要請されており、これに伴い学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針を踏まえた入学者受け入れの方針において、学力の3要素（①知識・技能、②思考力・判断力・表現力等の能力、③主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度）に関し、入学希望者に求める能力の適切な判定ができる入学者選抜の改善を図る。

### 取組状況及び課題等 【入試事務部、学生募集部】

本学は、建学の精神である「科学技術に基づく正確な医療保健の学問的教育・研究及び臨床活動」「寛容と温かみのある人間性と生命に対する畏敬の念を尊重する精神」に則り、時代の求める高い専門性、豊かな人間性及び教養を備え、これからの社会が抱える様々な課題に対して、新しい視点から総合的に探求し解決することの出来る人材の養成を目的としております。

このため、学生の受け入れにあたっては、学部学科・大学院の理念・目的及び「入学者受け入れの方針」を学生募集要項に明示するとともに、本学ウェブサイトにおいても公表し社会に周知を図っております。

(資料 5-1[http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/disclosure/4/admission\\_policy.pdf](http://www.thcu.ac.jp/about/pdf/disclosure/4/admission_policy.pdf))

また「入学者受け入れの方針」の基幹となる各学部学科の理念・目的については大学・学部案内にもその内容を掲載し、受験生及び関係者等に進学ガイダンスやオープンキャンパス等で説明し周知を図っております。令和3年度においては前年度に引続き COVID-19 の影響を大きく受けましたが、感染予防対策・感染防止対策に万全を図りつつ、入試の実施や各種イベントの実施に臨みました。

また、国の高大接続システム改革に基づく入学者の受け入れ方法については、本学最大の課題として検討しておりますが、同改革で求められている英語の外部試験利用や4技能（英語の4技能：聞く、話す、読む、書く）評価の方法、一般入試における記述式問題導入などが令和3年度入学者選抜で実施しない方向となったことに加え、COVID-19の拡大によ

り、入学者選抜の実施自体が不透明な状況になったことを勘案し、今後も課題として検討を進めていくこととしております。

#### 中期計画

【11】入学者選抜試験の実施内容について、学部・研究科等の特色・特徴等を踏まえた改善・充実を図る。

- ・入学者選抜試験問題について、「入学者受け入れの方針」に基づき適切に作成することとし、試験問題にミス等が生じないようにチェック体制を徹底する。
- ・入学者選抜試験会場において、入試実施上の注意事項の徹底を図るとともに、試験監督を厳正に行う等入学者選抜試験を公正かつ適切に実施する。
- ・入学者選抜試験関係業務を適切に実施する。

#### 取組状況及び課題等【入試事務局】

入学者選抜試験においては、総合型選抜(旧AO入試)、学校推薦型選抜(旧推薦入試)、一般選抜、大学入学共通テスト利用選抜など多様な入学者選抜方法により、各学部学科の特性や特徴を生かした選抜を心掛けております。

令和3年度入学者選抜においては、COVID-19の感染拡大により密集・密接・密閉のいわゆる「三密」を回避する取組みを念頭におき、選抜方法の一部変更や文部科学省の実施ガイドラインに沿って、適切に実施いたしました。

令和4年度入学者選抜では、引続きCOVID-19の影響を受けながらも、感染予防策や感染防止策を着実にいき、すべての入試区分においてほぼ予定どおりの入学者選抜を実施しました。入学者選抜の実施にあたっては、文科省から発出されている実施ガイドラインに基づき、学内での入試実施ガイドラインを作成、この内容を学内に設置された「covid-19対策本部」と共有することで、入試にあたっての感染予防対策、感染防止対策を徹底する形での入試を実施しました。

総合型選抜では、これまでの医療保健学部に加え、東が丘看護学部、和歌山看護学部の両学部も令和4年度入学者選抜から総合型選抜を導入し、多様な入学者選抜をより推進いたしました。選抜の内容についても、これまでの医療保健学部とは異なる内容として、それぞれの学部の特色を出すように努めております。また、医療保健学部医療栄養学科では、従来の10月、12月の総合型選抜に加え、3月にも総合型選抜を実施して学生募集の強化に努めました。

一般選抜においては、C日程入試の内容を見直し、英語＋選択2科目の学力試験での選抜から、英語＋選択1科目の学力試験に調査書の評価を加え、高校における修学状況や活動状況を加味しての選抜を実施しました。和歌山看護学部では、さらに3月に特別日程の入試を行い、記述式を含めた英語と小論文によって本学への進学希望の強い受験生の選択肢を広げました。

入学者選抜試験問題のミス防止や公正な試験運用に関しては従来と同様に十分に注意を払い実施しております。科目別の学力試験の実施にあたっては、外部の第三者機関による査読、問題チェックを経て作問者が各日程の試験問題を作成しますが、これまでも行っていた学内入試担当委員での最終確認を、令和4年度入学者選抜でも実施し、出題ミスの発生防止に努めました。

また、令和2年度から指定校推薦入試を除くすべての入学者選抜試験の出願をインターネット出願に統一しておりますが、令和4年度入試においては、指定校推薦入試(学校推薦型選抜(指定校))についてもインターネット出願の対象とすることで、学部入試のすべての入試区分でインターネット出願に変更し、出願に関しての入試事務の効率化を一層推進することができました。

大学院研究科においては、学位授与の方針に合致した学びを修め得る知識と人間性を有する人材の養成を図るため、学力試験と面接、書類審査、論文(医療保健学研究科博士課程のみ)による入学試験を実施しております。

研究科の入試については、研究科ごとに実施しており、選抜方法や日程等は学部長等会議及び大学経営会議において審議・決定しております。

#### 中期計画

【12】学部・研究科等の入学定員に基づき、適切な入学者数を受け入れるとともに収容定員の適正な管理に努める。

#### 取組状況及び課題等【入試事務部】

本学は、入試においては入学定員に基づいて適切な入学者を受け入れることとしております。しかしながら、平成30年度受審の大学評価(認証評価)において、医療保健学部医療情報学科の定員未充足について是正勧告を受けたため、学生募集部を中心に積極的な学生募集に取り組んだ結果、令和2年度入学者選抜においては、医療情報学科の募集定員80名に対し92名の入学者を迎えることができ、同年度の募集定員を充足しました。

令和3年度入学者選抜の学生募集においては、引続きCOVID-19の感染拡大によるガイダンス・出張講義等の中止や高校への訪問の困難が続く中85名の入学者となり、2年連続で入学定員を充足、入学定員の確保に向けての改善が進みました。

しかしながら、令和4年度入学者選抜では、前年に続いての度重なる新型コロナウイルスの感染拡大の中、琴線となっている高校訪問や講演・ガイダンスが予定どおりできない、来校型イベントも計画した内容が十分に実施できないという状況下、残念ながら入学者が53名に留まり、3年ぶりに募集定員を下回る結果となりました。

平成31年度、令和2年度と2年連続して募集定員未充足であった医療栄養学科は、令和元年度より高校での出張講義等にも積極的に取り組み、さらに来校型のオープンクラスやオンラインによる個別相談会等のイベントに参加する受験生の発掘やフォローアップに注力した結果、令和3年度入学者選抜においては101名の入学者となり、3年ぶりに募集定員を達成しました。

しかしながら、令和4年度入試においては、医療情報学科と同様に受験生個別の対応やフォローアップが十分にできなかったこともあり、入学者65名と大幅に募集定員を下回る結果となりました。

医療情報学科、医療栄養学科については、令和5年度入試の内容の見直し、高大接続プログラムに基づいた学生募集の強化等により、募集定員充足に向けての取組を強化してまいります。

①募集定員に対する学部合計の入学者数比率

R3. 5. 1 現在

学部	学科	募集定員	入学者数	募集定員に対する入学者数比率
医療保健学部	看護学科	100	114	1.14
	医療栄養学科	100	101	1.01
	医療情報学科	80	85	1.06
医療保健学部 合計		280	300	1.07
東が丘看護学部	看護学科	100	122	1.22
立川看護学部	看護学科	100	123	1.23
千葉看護学部	看護学科	100	112	1.12
和歌山看護学部	看護学科	90	110	1.22
学部合計		670	767	1.14

②収容定員に対する学部在籍学生数比率

R3. 5. 1 現在

学部	学科	収容定員	在籍学生数	収容定員に対する在籍学生数比率
医療保健学部	看護学科	400	449	1.12
	医療栄養学科	400	382	0.96
	医療情報学科	320	286	0.89
医療保健学部計		1,120	1,117	0.99
東が丘・立川看護学部	看護学科	400	442	1.11
東が丘看護学部	看護学科	200	236	1.18
立川看護学部	看護学科	200	240	1.18
千葉看護学部	看護学科	400	435	1.09
和歌山看護学部	看護学科	360	412	1.14
学部合計		2,680	2,882	1.08

大学院研究科の入試においては、各研究科とも学位授与の方針を踏まえ厳正に対応しており、課程単位で見ると看護学研究科博士課程が定員未充足のほかは定員を充足しております。なお、収容定員で見ると全研究科において定員を充足している状況にあります。

①募集定員に対する大学院入学者数比率

R3. 5. 1 現在

研究科	専攻	募集定員	入学者数	募集定員に対する入学者数比率
医療保健学研究科	修士課程医療保健学専攻	25	27	1.08
医療保健学研究科	博士課程医療保健学専攻	4	5	1.25
看護学研究科	修士課程看護学専攻	30	31	1.03
看護学研究科	博士課程看護学専攻	2	-	-
和歌山看護学研究科	修士課程看護学専攻	12	12	1.00
千葉看護学研究科	修士課程看護学専攻	8	9	1.13
研究科合計		81	84	1.04

②収容定員に対する大学院在籍学生数比率

R3. 5. 1 現在

研究科	専攻	収容定員	在籍学生数	収容定員に対する在籍学生数比率
医療保健学研究科	修士課程医療保健学専攻	50	58	1.16
医療保健学研究科	博士課程医療保健学専攻	12	30	2.50
看護学研究科	修士課程看護学専攻	60	62	1.03
看護学研究科	博士課程看護学専攻	6	7	1.17
和歌山看護学研究科	修士課程看護学専攻	24	24	1.00
千葉看護学研究科	修士課程看護学専攻	8	9	1.13
研究科合計		192	199	1.04

中期計画

【13】進学ガイダンス・オープンキャンパス・入試説明会等の内容の充実を図るとともに、その実施概要については本学ウェブサイト公表する等広報の充実を図る。  
また、本学の認知度向上を図るため高等学校・塾等への広報活動を積極的に行うとともに大学案内及び大学紹介パンフレット等の記載内容の充実を図る。

取組状況及び課題等【学生募集部】

例年本学を志望する受験生や高校生を対象にオープンキャンパス・入試説明会等のイベントを開催しております。令和3年度もCOVID-19の影響を受けながらも、WEB型も継続しつつ、来校型を中心としたハイブリッド型のイベントの開催に努め、感染防止対策を徹底し、キャンパスごとに分散して実施しました。具体的な取り組みは、以下の通りです。

感染防止対策によって様々な制約はあったものの、学生募集の実効性を上げるべく、各学科教員及び学生募集部の職員が本学の認知度の向上や各学部学科の内容の周知に努めました。

### ① 来校型での各種イベントの実施

各学科の教員と学生募集部職員が協力して、感染防止対策に努め、参加人数を制限し、事前申込制の下で実施しました。また、全学のイベント以外にも、各学部学科独自の見学会や各入試説明会等のイベントも企画・実施し学生募集活動を推進しました。

- ・全学オープンキャンパス 6/ 6(日)～ 6/ 27(日)
- ・夏の全学オープンキャンパス 7/18(日)～ 8/ 22(日)
- ・入試説明会(総合型選抜) 9/12(日)～ 9/ 19(日)
- ・入試説明会(学校推薦型選抜) 9/23(祝)～10/ 10(日)
- ・オープンクラス(医療栄養学科) 4月、5月、6月、7月、9月、10月、11月
- ・スタディ・キャンパス(医療情報学科)4月、5月、6月、7月、9月、10月、11月
- ・学科見学会(各看護学科) 7月～8月、11月～12月

### ② WEB型での各種イベントの実施

前年度に引き続き、WEBを利用しての動画や各種資料を配信することで、本学の特徴や概要を高校生、保護者に周知しました。

コンテンツについては、前年度を踏襲し、各学科の教員と学生募集部職員が協力し、動画を中心に作成・配信しました。

首都圏4学部を中心に令和3年度には以下のようなWebイベント実施しました。

- ・WEB全学オープンキャンパス 6/ 6(日)～ 6/27(日)
- ・WEB夏の全学オープンキャンパス 7/18(日)～ 8/22(日)
- ・WEB入試説明会(総合型選抜) 9/12(日)～ 9/19(日)
- ・WEB入試説明会(学校推薦型選抜) 9/23(祝)～10/10(日)
- ・WEB入試説明会(一般選抜) 12/ 1(水)～ 2/17(木)
- ・WEBオープンクラス(医療栄養学科) 5月～7月、9月～11月、12月～2月
- ・WEBスタディ・キャンパス(医療情報学科)5月～7月、9月～11月、12月～2月

なお、和歌山看護学部においても、来校型での実施を中心に、感染防止対策を徹底し、各イベントを対面型で実施しました。

#### 中期計画

【14】海外からの留学生・研究生の受け入れを積極的に行うため、海外大学との交流協定の締結に取り組むとともに受け入れ環境(授業料等の経費について配慮を行う等)を整備し交流を推進する。

#### 取組状況及び課題等【研究協力部】

大学ビジョンにも掲げている本学における多様性の醸成や将来的に海外からの留学生や研究生の受け入れを行うことも視野に入れ、「国際交流に関する基本方針」に基づき、本学の国際化に向けた環境整備や体制整備に努めております。

開学2年目から令和元年度までは、学部学生の希望者を対象に、カナダ研修、シアトル研修、ハワイ研修、オーストラリア研修と積極的に学生の海外派遣に取り組んできました。令和2年5月にはオーストラリアのグリフィス大学と交流合意書を正式に締結し、様々な

レベルでの交流を深めることができました。令和元年度からは、オーストラリア及びハワイでの海外研修を両輪に研修内容を充実するとともに、学科単位ではあるが台湾との交流も深めております。

長期的な学生の受け入れはまだ実現していませんが、短期的には、タイ、インドネシア、シンガポールなどからの研修生を受け入れてきました。

今後も国際交流、グローバル化の推進に変化はありませんが、COVID-19に起因するパンデミックのために、一昨年より学生の海外派遣や受け入れは難しくなっており、令和3年度は、海外へ学生を派遣する代替としてオンラインによる研修を実施して、学生の国際的視野の醸成や学習意欲の向上に努めております。（第9章参照）

今後、社会的状況が改善した際には、アジア各国からの学生の短期留学や研修生の受入れを再開する予定です。

また、令和4年度中にはハワイ州のシャミナード大学とは正式な提携を締結する予定で、同大学の学生の受入れにも積極的に取り組む予定です。